

# 魚沼民商だより

2018年  
7月 23日  
第211号

発行 新潟県魚沼市板木  
電話 025(792)3064  
e-mail:uminsyo@rose.ocn.ne.jp

## 六日町支部で役員会が開催しました。

総会開催後、初めての支部役員会を11日(華福)に行いました。参加者からは「あともう一部でW表彰だったのを逃して残念だったの」。また秋からやろうして。「活動費からすると累積人数300人ってすごいの、俺は何人分だろ?今年は支部で色々な学習会や集まりで実質人数を増やさんば元気にならんて。」

「消費税の学習良かった。もつと聞きたかった」と話し、28日に計画しているバーベキュー大会に、昨年と同様に、若手・担い手の掘り起しと猛暑の中仕事を頑張っている会員の交流を深めてもらえるよう「参加者を募ろう」と20日に会員訪問行動を計画しました。

そして「消費税増税にインボイスがもれなく付いて来る事は、民商しか教えてくれない事だ、増税されたら商売がしてらんなくなれる」「生活を守るためにも、消費税を知つて増税を辞めさせないと」の感想が寄せられ8月には消費税の学習会を計画しています。



## 第56回新潟県母親大会が大成功で終了しました。

(7月16日)(祝)小千谷市民会館をメイン会場に猛暑の中、県内各地から約750名の参加で開催しました。

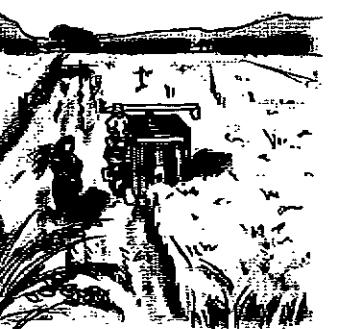
魚沼民商からは24名が、元気な映画「風(かじ)かたか」鑑賞した参加者は「とっても衝撃的

だった。生まれてくる場所によって静かに暮らせる権利も自由も無いんだ……政府が守もらんばダメんがんを奪い取るてばむうゆう事?涙がでるよ」  
「(風かたか)つて(風よけ)つて意味と聞いたけど風よけって日本政府じゃないんだ、お母さん達の事なんだよね。アメリカの防波堤になつてどうしようてがん」と涙目で話をしていました。そして全体会の記念講演では、松元ヒロさんの安倍政権のぶつた切りのコメントとトークで大笑い! 参加者は日頃のモヤモヤ感を解消させる一日となりました。

「華華大笑」の皆さん



J.A北魚沼 横断紙  
「あぐりーん」掲載を見ました。  
JA北魚沼「あぐりーん」の表紙をめぐると2、3面に「今が一番樂しい」と笑顔で話す小出支部の関さん(農業)が、載っています。関さんは経営を息子さんに任せていますが、園芸品田を導入した複合経営で従業員(若手ママ)通年雇用しています。しかも雇用確保の為、週休一日制も導入しています。日々の記帳は奥さんがパソコンを使って行い確定申告書(個人・青色)も作成しています。



## 西日本豪雨で甚大な被害!

西日本を中心とした記録的豪雨水害で200名以上の命が犠牲になりました。安否不明20名、避難所生活を4800人が余儀なくされます。また全容はつかめませんが、被害の状況は23県、特に広島・愛媛の被災状況は深刻です。民商会員も沢山被災しています。中越震災で大きな支援をいたしました。これから、支援活動を行いますので、ご協力宜しくお願いします。

### 法律相談のお知らせ

日 時	8月 20日(月)
午後1時より	
会 場	民主商工会事務所
弁護士	二宮 淳吾 先生 (新潟合同法律事務所)
相談料	3,000円
※事前の予約制です。早めに事務所までご連絡ください。	